

山梨県作業療法士会特別支援教育委員会講師紹介

北爪浩美(作業療法士) 氏

[現職]anomira 代表

群馬県作業療法士会 地域作業療法推進部 発達支援推進グループ長(元群馬県作業療法士会理事)

その他、自治体の保健センターやクリニック、県立小児医療センターで作業療法を担当。

群馬県内の小学校への訪問指導や教員研修の講師なども数多く担当している。

竹澤小児科クリニック(前橋市)発達外来作業療法担当。

群馬医療福祉大学リハビリテーション学部作業療法専攻 非常勤講師(元教授・専攻長)

Anomira とは？ (AnomiraHP 引用)



anomira は「発達障害児およびグレーゾーンの子ども達」のための
身体運動機能や感覚認知機能に着目した、作業療法士が関わる塾です。

なんかもどかしい、不器用な子にちょっとモヤモヤとすることも…

「発達障害なの？」と、括られる子どもたちが少子化の中でも増えていると言われています。

発達障害とは知的にはとても優れている面も多くあるのですが、学校や世間では悪気なく「自閉スペクトラム症」「注意欠如・多動性障害」「学習障害」と区別される場合もあります。

見た目は他の子どもと何も変わりません、医師より診断をされないことだってあります。

周りの状態や空気が読めない、少し動きすぎ？ 喋りすぎ？ 会話がチグハグだったり、そしてどこでも寝転んじゃう…。

何故？ 算数は出来るのにお金の計算が出来ない不思議、度が過ぎるほど真面目だったり、残念なほど要領が掴めなかったり…

想像もつかない能力を発揮する子もいます！でもみんなじゃ無いんです…。

子どもはみんなが大人になります、からだ年齢のバランスを整えるには？ひとは大人になってもひとりでは生きていけません。みんなが知らない誰かに助けてもらい、仕事が色々なサイクルの仕組みを作っています。生活するためのルールや知恵も必要です。学校では勉強と学習で知識を増やしていきます。でも、知識を使う知恵と方法はどうですか？

以下づづきは HP をご覧ください。<https://anomira.jimdo.com/>

